

辺野古土砂北九州

発行…2023年8月号・No.43《総会議案掲載》

みなさんの参加を
お待ちしております。



辺野古土砂ストップ北九州

第9回定期総会ご案内

●日時…**8月26日(土)**14時～16時

●会場…北九州生涯学習総合センター 31 会議室(小倉北警察署横)

※総会に出席できない方は、同封のハガキの「議決書」をご活用下さい。

《目次》

【総会】第9回定期総会議案	2ページ
【連続エッセイ】「戦没者名名簿」を読む①(浦島悦子)	10ページ
【インフォメーション】	11ページ



発行 「辺野古土砂ストップ北九州」

辺野古土砂ストップ北九州

第9回定期総会議案

《1》 辺野古新基地建設をめぐるこの1年の情勢

【進まない埋め立て工事】

辺野古崎より西側への土砂投入はほぼ終わってはいますが、浅瀬を埋め立てただけなので、工事全体の投入予定土砂量からすれば、4年半かけてようやく15%を終えただけにすぎません。辺野古埋め立て用の土砂が搬出されている、安和棧橋と塩川港に結集する一人ひとりの牛歩と、資材搬入を阻止しようと辺野古ゲート前で座り込む人々の闘いが、工事が進むのを押し止めています。

【設計変更不承認を無視して工事が】

沖縄防衛局は、土砂投入の進んだ辺野古崎より西側を、大浦湾側埋め立てのための土砂仮置き場にしようとしています。沖縄県が設計変更を不承認とし、係争中であるにもかかわらず、強引に工事を進めているのです。

【変貌するキャンプ・シュワブ】

辺野古新基地建設に付随して、沖縄防衛局は、大浦湾の埋め立て区域に流れ込んでいる美謝川の流れを変える工事を進めています。また、辺野古弾薬庫が機能強化のため再構成され建て替え工事が進んでいます。辺野古弾薬庫は、かつて核兵器が貯蔵されていたところでした。緊急時には沖縄に核を再配備するという日米の密約は今も有効とされており、辺野古新基地が核攻撃の拠点となり、また逆に攻撃の的とされる懸念があります。

【戦争準備進む南西諸島】

2015年の安保法制、昨年暮れの安保3文書の閣議決定と自公政権は憲法を無視して軍拡路線を突き進んでいます。今年度、防衛予算は昨年度より1.3倍の6兆8千億円余りとなり、毎年軍事予算を増やし、5年後には昨年度の倍の予算にしようとしています。自公政権の軍拡路線がもっとも顕著にあらわれているのが南西諸島です。台湾有事をダシに、沖縄県内はじめ南西諸島に自衛隊基地を開設し、ミサイルを設置し続けています。基地の地下化、シェルター設置、ミサイル避難訓練、弾薬庫大增設、小さな離島を含む空港と港湾の軍事化が急ピッチで進んでいます。

昨年11月、自衛隊と米軍による日米共同統合演習「キーン・ソード23」が実施さ

れました。78年前の沖縄戦で4人に1人が犠牲になった沖縄県を含む南西諸島を中心に行われた大規模な訓練でした。台湾に最も近い与那国島ではタイヤをはいた戦車＝16式機動戦闘車が公道を走りました。砲塔の付いた車両が県内の公道を走行するのは戦後初めてのことであり、「台湾有事」を案じ、沖縄を再び戦場とすることを前提とした暴挙でした。

【知事選、デニー知事圧勝】

2022年9月11日 沖縄県知事選があり、玉城デニー知事が圧勝しました。同時に行われた県議補選でもオール沖縄が推す候補が当選し知事与党が過半数を維持しました。



投開票日の翌日の玉城デニー知事

【沖縄県の裁判闘争】

辺野古新基地建設の設計変更申請を沖縄県が不承認としたことに対し、国土交通大臣が不承認を取り消す裁決と、承認するようという是正指示を出していました。これに対し沖縄県が福岡高裁那覇支部に、裁決取り消しと是正指示の取り消しを求める訴訟を起こしていました。この訴えに対し、福岡高裁那覇支部は裁決取り消しについて県の訴えを却下。是正の指示については、内容に入ったものの、県の不承認理由を認めず、知事の不承認は「裁量権の逸脱・濫用」だとして訴えを棄却しました。県は最高裁に上告中で、今夏にも判決が予想されます。

【ジュゴン】

4月5日、国の天然記念物であるジュゴンのふんが見つかったことがわかりました。これは昨年7月に漁業者が名護市久志の沿岸に浮いていたものを発見したもので、県が調べたところ、ジュゴンのものであることがわかりました。大浦湾周辺海域で最後にジュゴンの姿が確認されたのは18年9月でしたが、2020年2月から8月に渡って204回の鳴き声が録音されていました。大浦湾周辺の海域に、今もジュゴンが生息していることの証があるのに防衛省は生息状況調査を拒否し、工事を続行しています。

沖縄のジュゴンは、環境省や国際自然保護連合（IUCN）が、近い将来に絶滅の危険性が極めて高い「絶滅危惧1A類」と評価しています。

《2》この1年を振り返って

■活動報告

- 8月20日(土)…第8回定期総会(コロナ感染症拡大のため、書面総会)
- 8月27日(土)…小倉駅街頭宣伝 6名
- 8月31日(水)…第1回世話人会
- 9月10日(土)…吉田敏浩講演会「日米合同委員会とは何か」
(北九州市商工貿易会館)86名
- 9月14日(水)…会報No.34 発送作業 5名
- 9月24日(土)…小倉駅街頭宣伝 5名
- 9月28日(水)…第2回世話人会
- 10月 5日(水)…会報No.35 発送作業 6名
- 10月 8日(土)…天久学習会 第9回学習会 zoom 4名
- 10月22日(土)…小倉駅街頭宣伝 7名
- 10月26日(水)…第3回世話人会
- 11月25日(金)…小倉駅街頭宣伝 6名
- 11月28日(月)～12月 2日(金)…安和・塩川への連帯ツアー 3名
- 12月 7日(水)…第4回世話人会、会報No.36 発送作業 7名
- 12月21日(水)…第5回世話人会
- 12月27日(火)…「日米地位協定意見書」について、北九州市議会議員と面談
3名
- 1月11日(水)…会報No.37 発送作業 5名
- 1月25日(水)…第6回世話人会
- 1月28日(土)…小倉駅街頭宣伝 7名
- 2月 1日(水)…会報No.38 発送作業 5名
- 2月18日(土)…天久学習会「日米安保体制史」第1回 zoom 6名
- 2月22日(水)…第7回世話人会
- 2月25日(土)…小倉駅街頭宣伝 6名
- 3月11日(土)…天久学習会「日米安保体制史」第2回 zoom 5名
- 3月15日(水)…会報No.39 発送作業 6名
- 3月25日(土)…小倉駅街頭宣伝 6名
- 3月29日(水)…第8回世話人会
- 4月 8日(土)…天久学習会「日米安保体制史」第3回 zoom 4名
- 4月22日(土)…会報No.40、土砂全協会報「つながる力」発送作業 8名
小倉駅街頭宣伝 5名
- 4月26日(水)…第9回世話人会

- 5月 1日(日)…メーデー参加 4名
- 5月 9日(火)…日米地位協定陳情書について北九州市議会議員と面談 3名
- 5月13日(土)…天久学習会「日米安保体制史」第4回 zoom 4名
- 5月17日(水)…DVD 上映会チラシ、「うみかじ」発送作業 6名
- 5月27日(木)…小倉駅街頭宣伝 6名
- 5月31日(水)…第10回世話人会
- 6月 3日(土)～5日(月)…第10回土砂全協総会(沖縄県うるま市)
→台風のため延期
- 6月10日(土)…天久学習会「日米安保体制史」第5回 zoom 3名
DVD「沖縄、再び戦場へ」(仮)門司上映会 18名
- 6月11日(日)…DVD「沖縄、再び戦場へ」(仮)八幡上映会 48名
- 6月18日(日)…DVD「沖縄、再び戦場へ」(仮)小倉上映会 35名
- 6月21日(水)…会報No.41 発送作業 5名
- 6月24日(土)…DVD「沖縄、再び戦場へ」(仮)若松上映会 18名
小倉駅街頭宣伝 4名
- 6月28日(水)…第11回世話人会
- 7月 5日(水)…第9回定期総会議案検討
- 7月 8日(土)…天久学習会「日米安保体制史」第6回 zoom 4名
- 7月12日(水)…会報No.42 発送作業 7名
- 7月22日(土)…小倉駅街頭宣伝 5名
- 7月26日(水)…北九州市議会総務委員会口頭陳情 6名
第12回世話人会
- 7月30日(日)…第10回土砂全協総会(zoom) 北九州から3名参加
- 7月31日(月)…DVD「沖縄、再び戦場へ」(仮)鞍手町上映会 9名

■この1年を振り返って

はじめに…新型コロナウイルス感染症流行も次第に収まってきて、多くの活動を対面で行うことができるようになりました。少しずつ日常が戻ってきています。※太字は今年度の活動方針です

《1》土砂全協の方針に基づいた活動を取り組みます。

- 昨年9月に行われた沖縄県知事選挙に向けて、会員さんからのカンパとともに、会としてもオール沖縄会議へのカンパをしました。
- 日常的に抗議を続ける現地の人たちを支えるために、地元北九州での活動だけでなく、世話人数名が直接現地に行って行動に参加しました。

≪2≫ 辺野古や沖縄の現状を広く知らせます。

- 毎月末に小倉駅前で街頭宣伝が実施できました。参加者は固定していますが、ほぼ全員が交代でマイクを持ち、自分の思いを訴えました。駅前の人通りも、ほぼ戻ってきました。
- 昨年9月に、それまで学習会で使ってきたテキスト『日米合同委員会』の研究の著者である、吉田敏浩さんを講師に迎えた講演会を持ち、多数の方々に参加していただきました。
- 6月・7月には、三上智恵監督の新作ドキュメンタリーに向けたスピノフDVD作品「沖縄、再び戦場へ」(仮)の上映会を門司、八幡、小倉、若松、鞍手の5会場で持ち、合計128名と、予想を超える多くの方に視聴していただきました。また、監督の映画本編製作のためのカンパも総額119,033円寄せられ、全額を「沖縄記録映画製作を応援する会」に送金させていただきました。
- 当会顧問である天久弁護士を講師に迎えた学習会は、2月から新たに第3次として、「日米安保体制史」(吉次公介著)をテキストにzoomにて取り組んでいます。
- 辺野古現地での闘いの現状を、世話人の安和・塩川行動の報告という形で会報に載せてきました。また、現地で活動する通称「うみ」さんのフリーペーパー「うみかじ」3号を会員の皆様に発送しました。

≪3≫ 自治体・議員への働きかけを行います。

- 北九州市議会に「日米地位協定の改定を求める」意見書採択を求める取り組みとして、議員と相談を重ね、「米軍基地負担に関する意見書提出を求める陳情」という形で提出しましたが、再度「継続審議」となりました。
- 県議会に対する「遺骨の混入する土砂を辺野古に使うな」の意見書の採択を求めるよう現在取り組んでいます。

≪4≫ しっかりした会の組織と財政を築きます。

- 会員数を増やす取り組み…様々な活動を通して会員数を増やすように取り組んできました。DVD上映会等を通して5人の会員増加がありましたが、高齢化による会員減少があります。具体的には、団体の退会が1団体、個人の退会が12人で、現在の会員数は、団体会員24団体、個人会員258人となっています。
- 会報の毎月発行…会報は1年間で10回発行しました。
- 会報8月号に「会費納入状況のお知らせ」を同封しました。また、会費未納者に対して会報11月号に「会費納入のお願い」のチラシと払込票を、さらに会報3月号に「会費納入のお願い」の記事と払込票を同封し、納入のお願いをしました。

≪ 3 ≫ 決算報告・監査報告

辺野古土砂ストップ北九州

第8期決算書 (2022年6月1日～2023年5月31日)

	費目	金額 (円)	主な内容
収入	① 団体会費	60,000	会費3,000円×延べ20団体分
	② 個人会費	252,000	会費1,000円×延べ252名分
	③ キャンパ	115,574	団体・個人108,540円 街宣7,034円
	④ 活動収入費	164,924	吉田敏浩講演会チケット代130,500円
	⑤ その他収入金	0	
	⑥ 前年度繰越金	232,119	
	合計	824,617	
支出	⑧ 活動支出費	201,064	吉田敏浩講演会経費 「沖縄、再び戦場へ」チラシ作成費 各種賛同金
	⑨ 会報発行費	349,348	会報発送費
	⑩ 会議費	560	冷房費
	⑪ 事務費	2,896	収支伝票用紙代
	⑫ 総会費	47,920	議決用はがき 議案書郵送費
	⑬ その他支出金	0	
	⑭ 次年度繰越金	222,829	
	合計	824,617	

2023年6月20日 以上のおり報告します。

財政担当 大野保徳



【会計監査報告】

領収書(控)、振替受払通知票、入出金伝票(領収書添付)
出納帳、通帳を確認し、適切に処理されています。

2023年7月27日

会計監査 後藤 尚子



≪4≫新年度の活動方針

≪1≫土砂全協の方針に基づいた活動を取り組むとともに、情報発信や学習等を取り組みます。

- 直接・間接的に知った現地の様子等を、会報で広く発信します。
- 毎月恒例の小倉駅前街頭宣伝を取り組みます。
- 講演会、学習会、上映会(映画・DVD)の企画を取り組みます。
- 沖縄の文化や思いを知る企画を取り組みます。
- 「会報」を定期発行し、情報提供の場・学習の場とします。

≪2≫自治体・議員への働きかけを行います。

- 県や市に対して、「辺野古新基地建設ストップ」「遺骨の混入する土砂を辺野古に使うな」「日米地位協定の改定を求める」の意見書の採択を求めています。

≪3≫しっかりした会の組織と財政を築きます。

- 各種の取り組みを通じて、会員を増やします。
- 年度内の会費納入を働きかけます(会計年度のべは毎年5月31日です)。

≪5≫新役員体制

- 共同代表…小田恭司(年金者組合北九州市協議会・再)
南川健一(門司区9条の会・再)
三輪幸子(新日本婦人の会福岡県本部・再) ※以上、あいうえお順
- 事務局長…八記久美子(個人会員・元)
- 事務局次長…藤堂 均(個人会員・元)
- 財政係…大野保徳(個人会員・再)
- 世話人…宗吉信(個人会員・再) 松本秀樹(個人会員・再、土砂全協役員兼務)
- 顧問…天久泰(弁護士・個人会員・再)
- 会計監査…後藤尚子(個人会員・再)

*



《今年度の活動の写真です》



昨年9月、吉田敏浩さんを講師に、日米合同委員会の講演会



左・中…世話人も現地で行動(左の写真の女性は浦島悦子さん) 右…強化される小倉北区の富野弾薬庫



「沖縄、再び戦場へ」(仮)スピノフ上映会の様子

■会員のみなさんへのご案内

この会報には、「議決書の葉書」・「会費入金状況のご案内」・「振込用紙」が同封されています。ご確認ください。



■メールアドレスお知らせのお願い

当会では、メールでの会報送信やお知らせ等もしています。メールアドレスを登録されていない方・アドレスが変更になった方は、「議決書の葉書の名前欄」に、アドレスをご記入いただくと助かります。

■「会費納入状況のお知らせ」について

お知らせは、昨年の6月1日～今年の5月31日(当会の会計年度)に納入していただいた会費が対象となっています。それ以降納入していただいた会費は、来年度の記載となりますので、よろしくお願ひします。なお、領収書は随時お届けしています。

浦島悦子の連続エッセイ 《南の島から》 No.43

「戦没者名名簿」を読む①

ヘリ基地いらない二見以北十区の会共同代表／フリーライター



前回に続いて「沖縄戦と三原」について書いてみたい。沖縄のどこであろうが「沖縄戦」に触れずして現代史を語ることはできないから、刊行予定の『三原区 100 年のあゆみ』においても当然、「沖縄戦」の章を設けることは当初から予定していたが、この間、沖縄を再び「捨て石」にしつつ戦争へと突き進む動きがますます強まっていくことに強い危機感を覚える中で、この章を分量的にも質的にも強化したいと思うようになった。

前回触れた『戦後 50 年記念名護市戦没者名簿』は名護市全 55 区の戦没者名が居住番地、性別、生年月日、死亡場所、死亡年月日、身分（兵隊・軍属、一般住民）、戦没状況（戦死・戦病死、住民の場合はマラリア・栄養失調など）とともに、各区ごとに記載されている（空白欄もかなりあるが）。三原の分はそのうち 1 頁半ほどだが、そこに記載されている三原区戦没者 71 人と、その後「平和の礎」に追加刻銘された 5 人、計 76 人について、可能な限り 1 人ひとりを追跡してみようと考えた。

死者を数で表すのではなく、一人ひとりが生きた人間だったことを体感しようと、昨年来、「平和の礎」に刻銘された 24 万人余の氏名を読み上げる市民運動が提唱され、「慰霊の日」を前に県内各地で取

り組まれている。私も去年、今年と参加したが、やはり名前だけでは生きた人間を感じるの難しいと、内心、忸怩たるものがあった。

せめて三原の人だけでも、一人ひとりごどんな背景を持ち、どんな状況の中で死ななければならなかったのかを、少しでも明らかにしたい。それが何よりの供養になるのではないかという思いも湧きおこってきた。

そんな思いで改めて見直すと、1 人わずか 1 行の名簿の中にたくさんの情報が詰まっていることが見えてきた。亡くなった場所を確認し、南部での、あるいは伊江島での、戦闘の経過や状況を文献やネットで調べ、亡くなった年月日と照らし合わせると、その人の最期の状況が浮かびあがる。兵隊は 20 代が多いが、30 代・40 代の戦死者もいる。三原に残してきた子どもたちや家族を思いながら亡くなったのだろうか……。

沖縄戦だけではない。満洲の開拓村で亡くなった 20 代の母親と 1 歳未満の乳児がいる。母の方が先に亡くなり、その数か月後に子どもが亡くなったことを知ると、胸が痛む。

紙幅が尽きた。まだ続きそうなので次回に。
(うらしまえつこ)

《三上智恵監督・講演会》

伝えきれない沖縄 平和への思い

日時…11月4日(土)14時～
(開場13時30分)

会場…北九州市立男女共同参画センター
ムーブ 2F ホール

参加費…1000円

※学生さん・障がいのある方・生活保護制度利用中の方は
500円。証明不要。受付に「500円で」とお伝え下さい。



三上智恵監督

三上智恵監督は、2013年の「標的の村」から、「戦場ぬ止み」、「標的の島 風かたか」、「沖縄スパイ戦史」と、沖縄からドキュメンタリー映画を送り出して来ました。

その後も、辺野古・高江・宮古・八重山・与那国での取材を継続。沖縄の要塞化があからさまに進む中、このままではいけないと、『沖縄、再び戦場へ』(仮)スピンオフ作品(45分)の、上映会向けDVD無料貸し出しを全国で展開。当会でも5カ所で上映会を開催しました。

いま三上監督は、『沖縄、再び戦場へ』(仮)の来年1月完成を目指して多忙な日々をお過ごしですが、そのような中での講演会です。沖縄のリアルな現状と、伝えきれない沖縄の平和への想いを、是非お聞き下さい。

主催/辺野古土砂ストップ北九州

宗吉090-8418-0472・八記080-1730-8895・南川090-2853-7116

《辺野古土砂北九州・今後の予定》

- 8月10日(水)…《会報(総会議案)発送》10時～ 生涯学習総合センター・情報学習室
- 8月19日(土)～20日(日)…《平和のための戦争展》黒崎コムシティ 10時～
- 8月26日(土)…《辺野古土砂ストップ北九州・第9回定期総会》14時～16時
生涯学習総合センター・31学習室
- 9月09日(土)…《連続学習会・安保条約》10時20分～11時50分 zoom
- 9月22日(金)…《小倉駅前街頭宣伝》16時～
- 9月27日(水)…《世話人会》14時～ 生涯学習総合センター・情報学習室

「辺野古土砂ストップ北九州」入会のご案内



ご希望の方は下段の連絡先までご一報をください。会報をお送りします。

年会費は個人 1000 円・団体 3000 円です。

【辺野古土砂北九州の口座は】 ゆうちょ銀行 記号番号 01700-7-166911

【他金融機関から振り込む場合は】 ゆうちょ銀行 当座 一七九店 0166911

加入者名…「辺野古土砂ストップ北九州」

【お問い合わせ】 大野保徳 090-4482-0043 までお気軽に。

退会希望の方も、大野まで

※振込用紙には、会費・カンパなど、内訳をお書きください。

※領収書は、現金で会費をいただいた方のみお送りし、振り込みの方にはお送りしていません。申し訳ありませんが、
よろしく願いいたします。

《辺野古土砂ストップ北九州》

メールアドレス…hts@mtc.biglobe.ne.jp

〒800-0117 福岡県北九州市門司区大字恒見 122-3 藤堂方

藤堂 090-6299-2608・南川 090-2853-7116・八記 080-1730-8895

2023 年 8 月 10 日発行